

埼玉県・オハイオ州スカラシップ<語学・大学留学コース>

令和3年度派遣レポート 12月

「学期末及び米国の祝日について」

令和3年度奨学生 塚林光ジョナサン

期末試験及び期末試験によるキャンパスの変化

フィンドレー大学では秋学期の最終週に期末試験週間があります。この期間中はキャンパスのカフェテリアが試験準備に勤しむ学生のために23時まで開店しています。そのため、カフェテリアでは多くの学生が試験に備え勉強しています。

私はアメリカ史の試験があり、指定された教室で試験が行われました。講義によっては試験自体が無いもの、オンラインで試験を行うものなど様々な形態があるため、それぞれに合わせて準備や勉強をする必要があります。例えば、私が専攻したスペイン語は試験が無く、代わりに講義中に行ったプレゼンテーションや提出物、授業態度が重視され、成績がつけられます。また、国際学はオンラインでの試験とリフレクションペーパー(学んだことに対する自分の意見など)の提出があり、学期を通して学んだことについて制限時間内に回答する必要性がありました。小テストや講義を通してのプレゼンテーションやグループ活動の成績が最終評価に及ぼす影響が大きく、日本の大学と比べてフィンドレー大学では継続的な学習がより重要視されていると感じました。

米国でのクリスマスと年末年始について

この時期は米国中がクリスマス休暇を楽しみます。

クリスマスシーズン中は、多くの町や家々でクリスマスの飾り付けをしてイエスの生誕を祝います。クリスマスツリー、イルミネーション、そしてNativity Scene(キリストの降誕の像)などが屋内外に飾られます。

米国ではクリスマスは一年の中で家族と過ごす最も大切な日です。日本のお正月と似た日です。離れて過ごしていた家族が親元に集まります。家族の伝統やルーツによりそれぞれのスタイルでクリスマスを家族でお祝いします。私は、クリスマスイブとクリスマスの両日にミシガン州の親戚の家を訪問し、クリスマス休暇を過ごしました。イブの時はアペタイザーなどの軽食をとりながら皆で団欒し、クリスマス当日は皆でクリスマスディナーを美味しくいただきました。ディナーの主食は定番の七面鳥とハム、副菜はスタッフィング(肉や魚、野菜などの中に別の食材を詰めた料理、いわゆる肉詰め)、マッシュポテト、クランベリージェロ、スイー

トポテトカセロラやサラダをいただき、デザートにはクリスマスクッキー、チーズケーキやチョコレートケーキが出ました。今年の帰省ラッシュではフライトクルーの不足により、フライトキャンセルが多発し、多くの人に影響を受け、大ニュースになりました。その中でコロナ禍での航空会社の労働環境についても議論されていました。

大晦日はクリスマス同様家族が皆で集まりディナーを頂き、その後カレッジアメリカンフットボールの試合をテレビ観戦しました。ミシガン大学(Wolverines)とジョージア大学(Bulldogs)が対戦し、残念ながら応援していた母や従兄弟達の母校のミシガン大が敗北してしまいました。クリスマスのような特別なことはしませんが、年越しカウントダウンに合わせて乾杯をするなどしました。特にニューヨークのタイムズスクエアで行われるカウントダウンイベントは有名で、テレビ生中継され多くの人々がテレビで視聴します。



他の留学生の冬休みの過ごし方

私の場合は親戚の家で過ごしましたが、他の日本人留学生達はどのように過ごしたのか聞いてみました。

畜産学専攻日本人在学生の場合

入国制限のため日本に帰省することはあきらめました。その代わりに、日本から家族が来て一緒にハワイに行きそこで過ごしたそうです。ハワイではマリンスポーツやゴルフなどをして楽しく過ごしたと聞きました。

ルームメイトの日本人留学生の場合

アメリカ人の友人が実家へ帰るのにあわせて招待され、友人の家族がいるシカゴを訪れたそうです。シカゴから車で30分ほど離れた郊外のウェストシカゴにある友人宅に一週間ほど滞在し、友人の家族にはとても親切にしてもらい、また毎日家庭料理が振る舞われ、とても良い体験をしたと話していました。シカゴの建築物がとても素晴らしく、歩いているだけでワクワクしたそうです。特に高層ビルの最上階から夜景は絶景で、今でも鮮明に覚えていると言っていました。（美術館など無料で楽しめるスポットが沢山あり、自信を持っておすすめできる観光都市だそうです。）

埼玉県・オハイオ州スカラシップ派遣プログラムにご興味のある方や、フィンドレー大学について詳しく知りたい方は tsukabayashih@findlay.edu にお気軽にご連絡ください。留学や現地の生活についての悩みや不安を解消できればと思います。